

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

問題番号 I -
----------

← 解答する問題番号（1又は2）を点線の枠内に必ず記入すること。  
○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1 . 多 面 的 な 観 点 と 課 題																								
( 1 ) い か に 地 域 一 体 の 観 光 地 づ く り を 推 進 す る か																								
コ ロ ナ 禍 に よ り 衰 退 し た 観 光 業 の 回 復 を 図 る た め に																								
は 、 観 光 地 の 面 的 な 再 生 や 高 付 加 価 値 化 を 推 進 す る こ																								
と が 重 要 で あ る 。 そ の た め 、 様 々 な ス テ ー ク ホ ル ダ ー																								
に よ っ て 観 光 地 の 魅 力 を 磨 き 上 げ 、 持 続 的 な 地 域 活 性																								
化 に 繋 げ て い く こ と が 求 め ら れ る 。 よ っ て 、 体 制 面 の																								
観 点 か ら 地 域 一 体 の 観 光 地 づ く り が 課 題 で あ る 。																								
( 2 ) い か に イ ン バ ウ ン ド に 対 応 す る か																								
国 際 社 会 に お い て 、 S D G s の 考 え 方 が 浸 透 し て お																								
り 、 多 様 性 を 重 視 し た 観 光 活 動 が 求 め ら れ て い る 。 そ																								
の た め 、 人 種 、 文 化 、 宗 教 等 の 違 い に か か わ ら ず 、 誰																								
し も が 楽 し め る イ ン ク ル ー シ ブ 観 光 の 推 進 が 重 要 で あ																								
る 。 よ っ て 、 多 様 性 の 観 点 か ら 、 イ ン バ ウ ン ド へ の 対																								
応 が 課 題 で あ る 。																								
( 3 ) い か に 省 人 化 し て 取 り 組 む か																								
こ れ ま で の 観 光 業 は 、 サ ー ビ ス を 人 的 労 働 に よ っ て																								
生 み 出 す 労 働 集 約 型 産 業 で あ る 。 し か し 、 生 産 年 齢 人																								
口 の 減 少 を 迎 え る 中 、 限 ら れ た 人 材 で 取 り 組 む た め に																								
は 、 観 光 の D X 化 が 求 め ら れ て い る 。 よ っ て 、 人 材 面																								
の 観 点 か ら 省 人 化 の 推 進 が 課 題 で あ る 。																								
2 . 最 も 重 要 な 課 題 と 解 決 策																								
観 光 地 を 核 と し た 地 方 創 生 も 達 成 で き る た め 、 「 い																								
か に 地 域 一 体 の 観 光 地 づ く り を 推 進 す る か 」 を 最 も 重																								
要 な 課 題 と し 、 以 下 に 解 決 策 を 述 べ る 。																								

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

24 字×25 字

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

(	1	)	官	民	連	携																		
①	公	共	交	通	サ	ー	ビ	ス	の	機	能	拡	充											
	自	治	体	の	交	通	計	画	と	連	携	し	て	観	光	型	M	a	a	S	の	導	入	
	を	促	進	す	る	。	例	え	ば	、	顔	認	証	デ	ジ	タ	ル	パ	ス	等	を	用	い	て
	観	光	施	設	や	交	通	機	関	の	決	済	、	予	約	な	ど	一	連	の	手	続	き	を
	シ	ー	ム	レ	ス	に	す	る	。	併	せ	て	、	自	治	体	で	は	モ	ビ	リ	テ	ィ	ハ
	ブ	を	整	備	し	、	シ	ェ	ア	サ	イ	ク	ル	等	多	様	な	モ	ビ	リ	テ	ィ	と	の
	リ	ン	ク	機	能	を	強	化	す	る	。	こ	の	シ	ー	ム	レ	ス	な	手	続	き	と	リ
	ン	ク	機	能	の	強	化	を	連	動	さ	せ	る	こ	と	に	よ	り	、	質	の	高	い	公
	共	交	通	サ	ー	ビ	ス	を	提	供	す	る	。											
②	P	a	r	k	-	P	F	I																
	都	市	公	園	の	魅	力	を	向	上	さ	せ	、	新	た	な	観	光	拠	点	を	形	成	す
	る	た	め	、	P	a	r	k	-	P	F	I	を	導	入	す	る	。	公	園	内	に	カ	プ
	フ	ェ	等	の	収	益	施	設	を	設	置	さ	せ	広	域	的	な	誘	客	を	図	る	。	ま
	た	、	公	園	整	備	に	収	益	の	一	部	を	還	元	さ	せ	、	魅	力	の	維	持	向
	上	に	つ	な	げ	る	。	こ	れ	に	よ	り	、	公	的	負	担	の	軽	減	と	地	域	雇
	用	の	創	出	と	い	っ	た	波	及	効	果	も	得	る	こ	と	が	で	き	る	。		
(	2	)	観	光	地	マ	ネ	ジ	メ	ン	ト													
	地	域	の	多	様	な	関	係	者	を	卷	き	込	み	つ	つ	、	効	果	的	に	観	光	地
	地	づ	く	り	を	推	進	す	る	た	め	、	D	M	O	を	組	成	す	る	。	組	成	に
	あ	た	っ	て	は	、	一	次	・	二	次	産	業	等	の	ノ	ウ	ハ	ウ	も	取	り	入	れ
	る	等	、	あ	ら	ゆ	る	地	域	資	源	を	活	用	が	で	き	る	体	制	と	す	る	。
	観	光	客	の	安	全	や	閑	散	期	対	策	等	の	観	光	課	題	に	対	し	て	、	行
	政	と	地	域	の	間	に	立	っ	て	合	意	形	成	を	促	進	す	る	こ	と	で	、	持
	続	可	能	な	観	光	経	営	を	推	進	す	る	。										

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

<u>( 3 ) 付 加 価 値 の 創 出</u>																								
① 景 観 ま ち づ くり																								
観 光 地 の 魅 力 を 向 上 さ せ る た め 、 観 光 資 源 と 親 和 性 の 高 い 空 間 を 創 出 す る 。 例 え ば 、 歴 史 的 景 観 を 有 す る ま ち で は 、 地 元 や 占 用 企 業 を 含 む 協 議 会 体 制 を 構 築 し 無 電 柱 化 を 推 進 す る 。 併 せ て 、 景 観 協 定 に よ り 保 全 ル ー ル を 定 め 、 協 働 し て 景 観 を 保 全 す る 。																								
② 地 域 資 源 の 活 用																								
地 元 が 一 丸 と な っ て 地 域 資 源 を 掘 り 起 こ し 、 こ れ ら 資 源 を 生 か し た ツ ア ー を 造 成 す る 。 ま た 、 来 訪 者 と の 交 流 を 通 し て 、 地 域 が ツ ー リ ズ ム を 育 て て い く 機 運 を 醸 成 す る 。 例 え ば 、 普 段 訪 れ ら れ な い イ ン フ ラ 内 部 等 を 巡 る ツ ー リ ズ ム を 造 成 す る 。 造 成 に あ た っ て は 、 周 辺 観 光 地 や イ ベ ン ト 等 を 組 み 合 わ せ 地 域 交 流 を 促 す 。																								
<u>3 . 新 た な リ ス ク と 対 応 策</u>																								
観 光 地 の 魅 力 が 向 上 す る こ と で 、 オ ー バ ー ツ ー リ ズ ム が 発 生 す る リ ス ク が あ る 。 対 応 策 と し て 、 人 流 デ ー タ か ら 通 行 量 等 を 分 析 し 、 混 雑 具 合 の リ ア ル タ イ ム 情 報 を 提 供 す る 。 時 間 や 場 所 の 分 散 化 を 図 る こ と で 、 他 の 観 光 地 へ の 誘 客 と い っ た 波 及 効 果 も 生 じ る 。																								
<u>4 . 必 要 な 要 件 と 留 意 点</u>																								
業 務 に あ た っ て は 、 常 に 社 会 全 体 に お け る 公 益 を 確 保 す る 観 点 と 、 安 全 ・ 安 心 な 社 会 資 本 ス ト ッ ク を 構 築 し て 維 持 し 続 け る 観 点 を 持 つ 必 要 が あ る 。 業 務 の 各 段 階 で 常 に こ れ ら を 意 識 す る よ う 留 意 す る 。 以 上																								

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。